



KOGANEI

ルブリケータ

取扱説明書



取扱い要領と注意事項



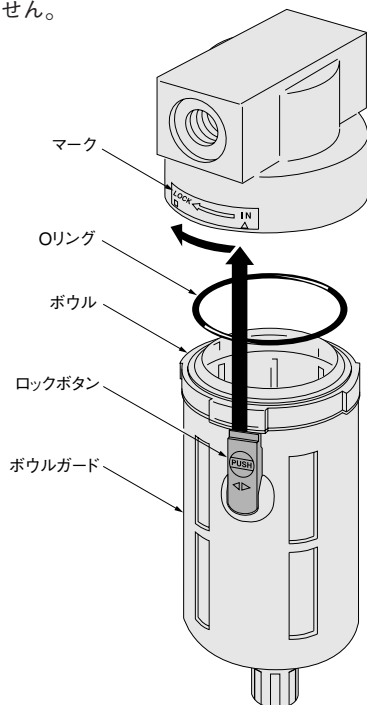
ルブリケーター

取付・配管

配管接続部を上、ドレン排出口を下にして、垂直に取り付けてください。

ボウル

ボウルはポリカーボネート製ですので、無理な力や衝撃が掛からないようにしてください。また、有機溶剤等の雰囲気中では使用できません。



●ボウルの取外し

赤色のロックボタンのPUSHを押しながら、ボウル・ボウルガードを右（マークの矢印と反対方向）に回転し、INに合わせると、ボウル・ボウルガードは本体から取り外せます。

●ボウルの取付け

1. ボウル・ボウルガード、それぞれの上縁の凸部を合わせて、ボウルをボウルガードにセットします。
2. ロックボタンをINに合わせて本体に挿入し、本体に押し付けるようにしながら、左（マークの矢印方向）にLOCKの位置まで回転すると、固定されます。



1. ボウルの着脱は、必ず空気源を抜いた状態で行なってください。
2. Oリングを本体にセットしてから、ボウル・ボウルガードを取り付けてください。
3. 150シリーズのボウルはねじ込み式です。着脱は手でボウルまたはボウルガードを回転させて行なってください。
4. ボウルを洗浄する場合は、中性洗剤を使用してください。

給油

1. ルブリケーターには、タービン油1種(ISO VG32)相当品を使用してください。スピンドル油、マシン油の使用は避けてください。
2. 給油する場合は給油口の給油プラグを六角棒スパナで外し、ボウルの8分目まで給油してください。



L300,L600は圧縮空気が供給されている状態でも給油できますが、L150は圧縮空気が供給されている状態での給油はできません。

油量調節

ルブリケーターのダイヤルを左に回すと油量が増します。本体の調節マークとダイヤルの数字を目安にして調節してください。



1. 右方向には連続して回転しますが、油量はそれぞれの数字で変わりません。
2. ダイヤルの数字は油量の目安であり、滴下数量ではありません。



一般注意事項

1. 配管する前に、必ず配管内のフラッシング（圧縮空気の吹き流し）を十分に行なってください。配管作業中に発生した切屑やシールテープ、錆などが混入すると、空気漏れなどの作動不良の原因となります。
2. 使用流体は清浄空気（5 μ m以下のフィルタを使用の事）を使用し、それ以外の流体の場合は、最寄りの弊社営業所へご相談ください。
3. 流体および雰囲気中に下記のような物質が含まれているときは、使用できません。
有機溶剤・リン酸エステル系作動油・亜硫酸ガス・塩素ガス・酸類・アルカリ類。
4. 水滴、油滴などがかかる場所や粉塵が多い場所で使用するときは、カバーなどで保護してください。

ルブリケータ

L150・L300・L600

- 流量や圧力の変化に対しても常に安定した給油。
- 目盛付ダイヤルで容易な滴下量調整。
- クリックオンボウルで、ボウルはワンタッチ着脱。
- マイクロブリケータもシリーズ化。長い配管でも確実給油。
- ドレンコック、継手付ドレンコックがオプション。

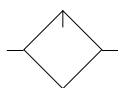


仕様

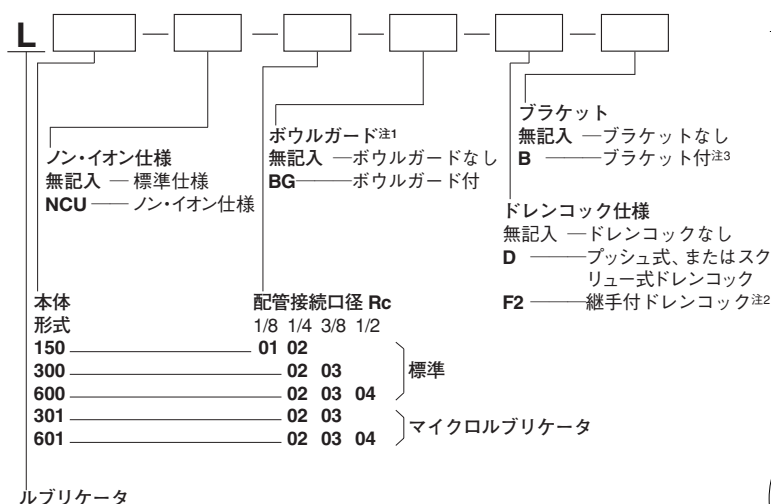
項目	形式 標準	L150	L300	L600
	マイクロブリケータ	—	L301	L601
使用流体		空気		
配管接続口径	Rc	1/8、1/4	1/4、3/8	1/4、3/8、1/2
最高使用圧力	MPa	0.93		
保証耐圧力	MPa	1.47		
使用温度範囲(雰囲気および使用流体) °C		5~60		
オイル貯容量	cc	25	85	160
推奨使用油		タービン油1種(ISO VG32) 相当品		
質量	kg	0.17 (0.18) 注	0.36	0.42
材質	本体	アルミダイカスト	亜鉛ダイカスト	アルミダイカスト
	ボウル	ポリカーボネート		
標準装備品		—	ボウルガード	

注：() はボウルガード付の質量です。

表示記号

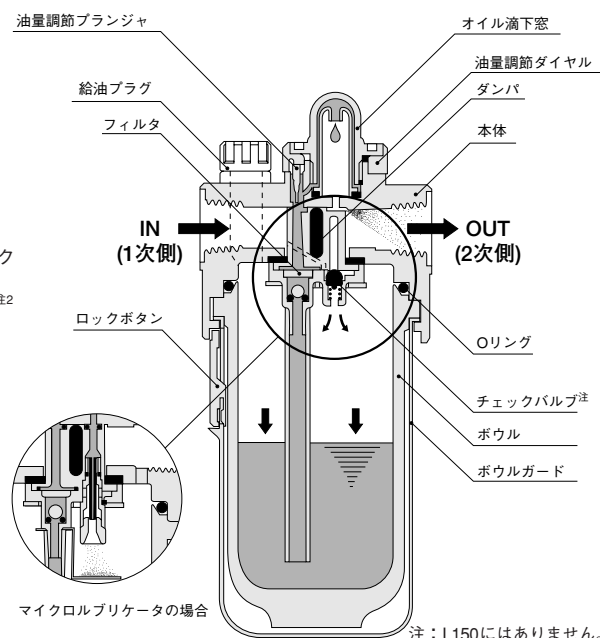


注文記号



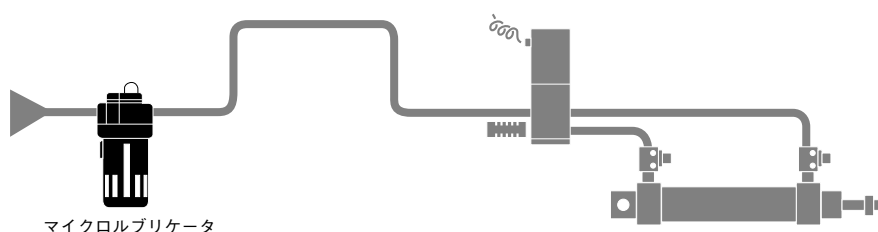
注1：L150のみ。L150を除くすべてに標準装備。
2：L150はボウルガード付：-BGにのみ可能。
3：ブラケットの注文記号、寸法については、44、45ページをご覧ください。

内部構造



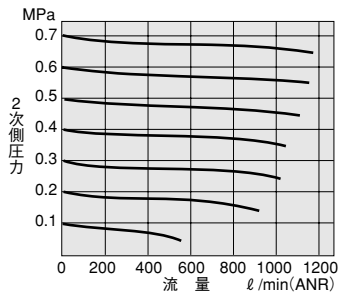
マイクロブリケータによるシステムアップ

マイクロブリケータは、放射管とノズルによりボウル内にオイルミストを発生させ、その中でもより微細なマイクロミストのみをOUT側に供給します。マイクロミストは、空気の流れに乗りやすく、より遠くへ確実に給油することができますので、アクチュエータへの配管距離が長かったり複雑に曲がっているときや、アクチュエータへの取付位置が高い場合に使用すると効果的です。

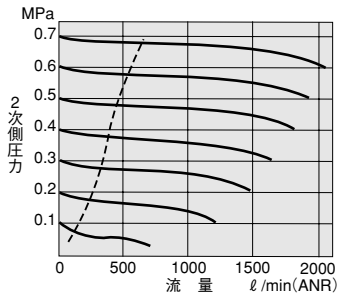


流量特性

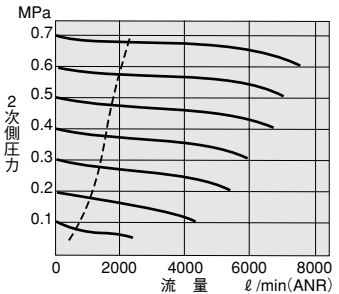
L150



L300



L600



注：破線はマイクロブリケータの使用最少流量です。これ以下の流量ではマイクロミストが発生しません。必ず破線を超える流量の機種を選定してください。

滴下最少流量

